

145. 主な原因別死亡者数

	昭和 32年	33	34		昭和 32年	33	34
総数	21 218	18 901	18 529	その他の心臓疾患	593	441	412
呼吸器系の結核	840	747	682	高血圧性心臓疾患	118	148	147
その他の結核	96	65	73	その他の高血圧性疾患	203	215	220
梅毒およびその続発症	80	63	60	インフルエンザ	218	66	45
腸チフス	—	3	1	肺炎	1 097	834	774
赤痢	131	113	83	気管支炎	248	224	183
猩紅熱および連鎖球菌性口狭炎	—	—	—	胃および十二指腸の潰瘍	395	350	371
ジフテリア	28	19	24	虫垂炎	34	38	32
百日咳	9	12	4	腸閉塞およびヘルニア	119	110	101
髄膜炎	3	3	4	胃炎十二指腸炎腸炎および大腸炎	516	515	494
急性灰白髄炎	7	4	5	肝硬変	172	140	165
麻疹	49	9	32	腎炎およびネフローゼ	517	481	421
発疹チフスおよびその他のリケッチア病	3	—	—	前立腺肥大症	15	17	7
マラリヤ	—	—	2	妊娠分娩および産褥の合併症	67	77	52
伝染性および寄性性として分類されたその他の疾患	203	185	124	先天奇形	80	116	96
悪性新生物	2 206	2 229	2 423	出生時の損傷分娩後窒息および肺不完全拡張	49	61	50
良性および性質不詳の新生物	141	116	114	新生児の感染	169	166	158
糖尿	63	65	79	その他新生児固有の疾患および性質不明の未熟児	823	665	606
貧血	37	45	32	精神病の記載のない老衰ならびに診断名不明確および不明の原因	3 234	2 306	2 236
中枢神経の血管損傷	4 154	4 165	4 099	その他すべての疾患	1 665	1 423	1 379
髄膜炎	57	34	34	自動車事故	192	170	223
リユーマチ熱	22	31	25	その他不慮の事故	522	546	520
慢性リユーマチ性心臓疾患	103	178	126	自殺および自傷	480	438	428
動脈硬化性および変性性心臓疾患	1 421	1 225	1 328	他殺および戦争行為	39	43	55

薬務課調 (注) 人口動態調査による概数である。